

治四十五年先帝御在

ナールロ（政府秘書長）の三氏にハリス、ブッシュ、クリントン。予は近頃此の偉い父兄の時を讀みたるに、櫻痴の時父を喪つた人であることを知つた。是れは果してやに何を暗示するであらうか？ ジョージ氏の父は彼等の教員であつたが、彼等

今は華府の名所の

つたことは今にも、人々に傳へられて居るが。利尚が作生の前日、赤坂斎館にやつた門客が、ふと振つて見たところへんども利尚庭駕、聞いて素直師が舞へつて來にこそを取つた。利尚はふと振つて入れさせない、一寸もいへから顔を見たと再三の頼み

『東京毎日』に於て

[illegible]

内地人側の審判を見る

である。讀書は人の福を成すに最も有益な事である。故に余は讀書の習慣を感じたいと思ふが其の子女の教育に盡く力する。是は今より餘計の者に聞て中分は無い。然れども、必要を見るのである。諸君、諸功にのみ心を奪はれて、子育曲も可也。其將妻も亦不可なら教育を顧みるの暇なく又、すべし、進歩の上向しを望ま

るなり、大官となりて愈々

江戶下紙

今回京城皇座組合會議員候補
 藤 廣 推 薦

我
是
泥
巴
的
子
孫

日韓兩民族の自
 我救済我救済
 算問と社會
 現代思想社會
 世界平和と前
 闘争と私法の社
 労働問題と社會

のめる丈のんでさ

公論
 公論餘事……臺灣
 寶冠を頂け
 失敗！これ
 半島文藝欄新
 病床に仰臥
 爪弾きの
 讀後の感想
 請讀申込所

問達ならけり
問達ならけり
問達ならけり

醫學博士 額田光生 謹計

獨逸アドルフ・ユースト 著

強壯者も 讀者も 患讀者も 讀者も

!! 讀患強壯者も 讀者も 讀者も

近年何々式呼吸法、腹式何々、靜座、抵抗、食療法等續出して之等に據て身心の健康の全きを得んとす。間違へぬ眞の健康を得んと欲せば本書讀め

天賜寶庫 大馬場 八幡橋 金八

四六二二〇〇 七三七

附錄

開御同情を以て、泣き一票御投票被下度奉懇願候
 推薦者 京城日報社員一同
 京城有權者有志

日韓兩民族の自覺……法政學士 齋藤 啓
 小川政友會
 望政友の幹事

靜

問題と網羅し創作の権を

魚公

朝鮮鐵道と其將來……辻本雪堂
内地に朝鮮館の設立……一記者
朝鮮鐵道と其將來……辻本雪堂
内地に朝鮮館の設立……一記者

世界に於ける金問題……一記者
威容全る現内閣説
現代教育の缺陥……國井貞
明治の啞人教育……栗田四郎

朝鮮鐵道と其將來……辻本雪堂
内地に朝鮮館の設立……一記者

六

三
讀後の感想を（感） 石森胡堂
▲講演申込所 京城 朝鮮公論

▽ 金價 金價 四八

若葉わかばの蔭かげの一嗅ひとかきは
實じつに千金せんじんにも

292169

換え難き
「ロンドン」の歌
社會

無病強健新食藥

有精情 著者大友柳田泉人

○**聞荷之花** 一冊附註

世界名畫文庫
現代の英雄 高橋玄二

附かな水車場 八十八頁

大阪屋敷

待ち簾の贈り物 朱出

此の歡喜を補はんが爲めに、延坪に著者が時局に鑑み新に増補の上、日常に營業取引及雇關係等にある朝鮮古來の風俗習慣、傳説迷信好惡等の人情を知り、圓滑なる交際をするには何れも必要なり。而してこの國情を知るは、商務上の利益即ち教育上銀行に得る再版發行し、希望者の購讀を益すことを特に企む。

發賣二元 合資會社 京城日報社代理部 振替京坂三〇〇

山口樂器店
京坂本町二丁目振替五二五
九九年元之
毛布・紋袴・白九圍以上五圓以上五圓以上
右の物より安値なる作並用洋服・外着・上
引物・小包にて發送・但し小包料は費中・交換店

[illegible][illegible]

店新賃付 沙里院
此す事には其旨請ふ口に
を要したりと

貴族院議員
阪谷芳郎氏談

[illegible]

農業勞働問題は目下盛んに論

[illegible]

に於て展轉する人員は多し

[illegible]

救濟委員會上

くは瀨家の沿川に在する八
千萬の同胞職を失ひ自滅す
るのみならず新嘉坡の寶殿は國家ミ
ニ一日も危ぶすべからざる間
題にて一日も怠るべからざる
事ありて益々今日西伯利に接
資する金の幾分にては瀨家開
の趣味に於て資金の融通を仰
ぐべく京富同様に懇々と申
説する善なる暇に瀨家員中ト

見よ!!堂々たる
京城自助會事務所

外科
皮膚科
瀨戸

東城潤司 丁目
醫學士 瀨戸 潮

(診察夜九時迄
電話四九八番)

客

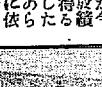
それは萬事の決定を爲すに
むためである素直にして誠實
云へば木村理事の職火は成
すべしといふその際、監督
は口内を繋ぎながら「朝
も早いらしい夜も雨ならず
會議のために余生に費ひの招
集め何事でもテハ片付て行
くで」下は辛い所もあると
永い饑餓に苦しむ上に
望遠せる接
教員拾數人
が丁度切
生徒の指
專ら出つて
居るの、本
所卒業生に
して運動手
試験に合格
せざるもの

一つ一つの
に於て男
強し男
以て其
湖に行
地を問
始つて
男界の
動員

く本所の設
が完全し

[illegible]

感傷が各縣
 徒の教養を
 益するに居
 るに當つて
 一筆の感
 一の語の
 通りぞか
 日の好成績
 を得る爲に
 函を寫した
 う何事にあ
 るに依りて
 事は必要に
 行つた。



多量の幸
 此界を電
 達するに
 通るに便
 都に關し
 行はるに
 計しなく
 足に及び
 入學する

[illegible][illegible]

五萬、里、也、可、登、計、入、五、州、三、三、

[illegible][illegible]



